

総務文教常任委員会研修視察報告書

1. 実施日 令和5年11月14日(火)～11月15日(水)
2. 参加者
- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 澁木 茂 |
| 副委員長 | 黒澤 佳代子 |
| 委員 | 川田 隆志 |
| 委員 | 山口 将 |
| 委員 | 田邊 信雄 |
| 委員 | 宮永 万里子 |
| 事務局 | 初谷 英之 |
3. 視察地
- ・愛知県大府市
 - ・岐阜県中津川市
4. 交通機関 貸切バス
5. 視察結果 別紙のとおり

◎視 察 地:愛知県大府市

◎視察内容:小中学校の熱中症対策の取組について

【市の概要】

面 積：33.66km²
人 口：92,892人（令和5年4月1日現在）
人 口 密 度：2,753人/km²（人口÷面積）

大府市は名古屋市の南東部に隣接して位置し、市の東部では三河と接しています。また、本市は知多半島の北部に位置するため、名古屋・三河・知多の結節点になっています。

地形について、本市のほぼ全域には、なだらかな丘陵地が広がっています。丘陵地の標高は概ね20～50m、平地部では10～20m前後です。また、市内の主要な河川としては、二級河川境川、石ヶ瀬川及び鞍流瀬川が市域の北西部から南東部に向けて流れており、境川を経て衣浦湾へと流れています。河川沿いには標高0mに近い低地が広がっている地域もあります。

【調査事項】

- ・「小中学校の熱中症対策の取り組みについて」
 - ～全中学校体育館・武道場へのエアコン設置について～
 - ①関連設備改修を含めたエアコン設置に要した総経費について
 - ②中学校体育館でのエアコンの使用状況について
 - ③小学校体育館へのエアコン設置の予定について

※現地視察について

- ・150周年を迎えた大府市立大府小学校の体育館の見学
- ・空調機やLPガス災害対応バルク等の見学

【まとめ】

大府市において「小中学校の熱中症対策」は、全ての小中学校の体育館等に災害対応バルクと電源自立型空調機の設置をしたことで停電時でも、空調機、コンセント及び照明設備を利用することができ避難所機能を向上することができました。

また、学校活動においては冬の卒業式や部活動で活用され、「快適だった」との声が届いているとともに、暑さ指数（WBGT）が高い日でも空調機を使用することにより、夏場の体育の授業を実施しやすくなったとのことでした。

今後も災害時の避難所として、また市民活動の場としての機能を備え、児童生徒や市民の安心安全を確保する地域の拠点としての役割を果たしていくとのことでした。

◎視 察 地:岐阜県中津川市

◎視察内容:「すご技中津川プロジェクトについて」の取り組みについて

【市の概要】

面 積：676.45km²
人 口：74,601人（令和5年9月末日現在）
人 口 密 度：110人/km²（人口÷面積）

中津川市は、岐阜県の東南端に位置し、東は木曾山脈、南は三河高原に囲まれ、中央を木曾川が流れる自然豊かな町です。

東西28キロメートル、南北49キロメートル、総面積676.45平方キロメートルで岐阜県内では6番目に広い市で、まちのシンボル恵那山をはじめとする山々の懐に抱かれ、長い歴史を歩んできました。

古くは、東山道、中山道、飛騨街道などの交通の要衝として栄え、中核工業団地の完成により企業も多数立地し、商工業都市として成長してきました。一方、自然環境の中で、広大な森林から産出される東濃桜を代表として、優れた農産物などを産出する農林業地域でもあり地場産業の盛んな都市です。2027年にはリニア中央新幹線の岐阜駅と中部総合車両基地ができます。

【調査事項】

- ・「すご技中津川プロジェクトについて」の取り組みについて
～体験型の学習を通じて児童生徒に地元企業の素晴らしさを教え、将来の進路選択に活かしてもらおう)」事業について～
 - ①「すご技企業」について、業種と何社くらい選定したのかについて
 - ②地元で働きたいという生徒の動向はどのようなものかについて
 - ③成果及び改善すべき点や課題について

【まとめ】

中津川市には、他にはまねのできないような優れた技術を持った企業がたくさんあります。そんな、すぐれた技術（すご技）を持った企業を訪問したり出前授業に来てもらい、技術や取組を体験する、それが「すご技中津川プロジェクト」です。

「すご技」に触れることで、地元企業の魅力を知り、「働く」ということに関心を持ってもらいたい。そして、将来どんな自分になりたいかを思い描き、なりたい自分に向かって力強く歩いてほしい。そのような思いで中津川市では、学校と企業、市が連携し協力して取り組んでいるとのことでした。